

事務事業チェックシート

事務事業No 508 事業名 公共下水道（污水）整備事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	下水道事業特別会計		
	款	下水道事業費		
	項	下水道建設費		
	目	下水道建設費		
	大事業	下水道建設事業		
事項	公共下水道（污水）整備事業（補助・単独）			

[長期総合計画]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	3	住環境の整備
施策	4	生活排水対策の推進
基本方針	1	公共下水道（污水）の整備推進

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標		
政策		
施策		

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	S46	～	H50
事業実施の根拠法令	下水道法、都市計画法		
関連個別計画	和歌山市都市計画下水道（公共下水道）		
担当課・担当課長（Tel）	下水道経営課	名古屋郁也（073-435-1093）	
関連課	下水道施設課、下水道建設課		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○	○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		事業内容								
事業概要	公共下水道区域（主に市街化区域内）において、公共下水道施設（污水管渠・終末処理場・中継ポンプ場等）を整備し、生産・生活活動によって発生する汚水を収集・集合処理することにより、衛生的な生活環境づくりを実現し、公共用水域の水質を保全する。		公共下水道管渠（污水）の埋設 公共下水道施設（終末処理場、中継ポンプ場）の設置・増設・改築							
	実施内容	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
汚水管渠埋設延長約13.0km 中央処理区 約6.0km 和歌川処理区 約0.1km 北部処理区 約6.9km		汚水管渠埋設延長約7.7km 中央処理区 約5.2km 和歌川処理区 約0.2km 北部処理区 約2.3km		汚水管渠整備延長約9.2km 中央処理区 約3.9km 和歌川処理区 約0.5km 北部処理区 約4.8km		汚水管渠整備延長約7.9km 中央処理区 約2.8km 和歌川処理区 約0.4km 北部処理区 約4.7km		汚水管渠整備		
中央終末処理場 北部終末処理場				中央終末処理場 和歌川終末処理場 北部終末処理場		和歌川終末処理場		中央終末処理場 和歌川終末処理場		

2 事業コスト

事業費等 千円			平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
			当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
	事業費		3,050,078	2,989,483	2,866,864	2,380,635	1,990,697	1,794,673	2,020,619		2,020,619	
	伸び率（%）		-	-	-6.0%		-30.6%		1.5%		0.0%	
	人件費	常勤職員	159,268	152,967	151,940	171,519	171,519	157,933	157,933		157,933	
		非常勤職員										
		小計	159,268	152,967	151,940	171,519	171,519	157,933	157,933		157,933	
	国庫支出金		1,266,833	1,266,833	720,680	709,319	524,000	522,000	493,374		493,374	
	県支出金		0	0	0	0	0	0	0		0	
	市債		1,649,800	1,592,200	2,101,224	1,541,200	1,432,000	1,221,700	1,478,300		1,478,300	
	その他		92,110	92,035	14,700	108,837	29,697	40,691	48,945		48,945	
	一般財源（税等）		41,335	38,415	30,260	21,279	5,000	10,282	0		0	
所要人数	常勤職員	21.47	20.38	20.31	23.07	23.07	20.76	20.76		20.76		
	非常勤職員											
主な予算内訳		汚水管渠整備工事 約1,597,000 下水道施設整備工事 約205,020 調査設計委託 約90,249										

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
活動指標	公共下水道（污水）整備済面積（累計）		年度目標値	2,658	2,693	2,728	2,763	2,803		
			実績値	2,461	2,484	2,510				
	単位	ha	全体目標値	2,803	全体目標達成度	89.5%	年度別達成度	92.6%	92.2%	92.0%
	公共下水道（污水）整備面積（年度）		年度目標値	100	35	35	35	40		
		実績値	46	23	26					
単位	ha	全体目標値	245	全体目標達成度	38.8%	年度別達成度	46.0%	65.7%	74.3%	
成果指標	公共下水道（污水）整備率 整備済面積/全体計画区域面積（6,087ha）		年度目標値	43.7	44.2	44.8	45.4	46		
			実績値	40.4	40.8	41.2				
	単位	%	全体目標値	46	全体目標達成度	89.6%	年度別達成度	92.4%	92.3%	92.0%
	公共下水道（污水）整備率（単年度） 整備済面積/全体計画区域面積（6,087ha）		年度目標値	0.0164	0.0057	0.0057	0.0057	0.0066		
		実績値	0.0076	0.0038	0.0043					
単位	%	全体目標値	0.0401	全体目標達成度	39.2%	年度別達成度	46.0%	65.7%	74.3%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	○			
	縮小	/			
	廃止	/			
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>汚水整備状況については概ね計画通り進捗しているが、本市の汚水処理人口普及率は依然として全国平均値に比べて低く、また市民からの要望も増大していることから、今後も継続的な整備の実施を進めていく必要があると考える。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>今後も目標値達成に向けて、引き続き整備を進めていく。</p>